

令和5年度NPO活動促進助成事業 採択事業の紹介 (事務局作成抜粋版)

採択事業	SDGs推進事業	採択分野	人間分野	交付決定額	467,000円
法人名	特定非営利活動法人 はばたきソーシャルワークス				
事業名	障害のある方の「親なきあと」のためのエンディングノート事業				

事業収支予算

収入

項目	金額(単位:円)	主な内容
助成額	467,000	
自己資金	623	
事業収入等	0	
その他	0	

支出

項目	金額(単位:円)	主な内容
会場費	44,800	会場使用料
通信運搬費	112,800	切手代
旅費交通費	0	
消耗品費	0	
備品費	0	
委託費	310,023	ノート印刷費ほか
謝金	0	
人件費	0	
その他	0	

事業費合計 467,623

事業計画

事業の目的

- 8050問題(80代の親が50代の子どもの生活を支えること)や障害介護・多重介護の状態にある障害のある子をもつ親、障害者を兄弟姉妹にもつきようだい児への支援。エンディングノート作成を通し、「親なきあと」の課題に気づく機会を創出し、障害者本人の「親なきあと」の生活の充実に寄与する。

事業の内容

- 講座事業
 - ・ 障害のある子をもつ親やきょうだい児が、エンディングノート作成を通し、「親なきあと」の課題に気づき、早期に課題を明確にし、家族、支援者間で共有する機会を創出する。
 - ・ 財産承継(遺言・相続)や成年後見制度に関する必要性を周知する。

事業の効果

- エンディングノート作成を通し、障害者家族がそれぞれ抱える「親なきあと」の漠然とした不安・心配事を整理する。また、エンディングノートに情報をまとめることで、障害者本人の情報や家族の想いを将来の支援者に伝え、障害者本人の「親なきあと」の生活の充実に寄与する。
- 障害者本人が障害福祉サービスその他公的制度など支援とつながるきっかけを創出するとともに、親・きょうだいに対して財産承継(遺言・相続)や成年後見制度などの必要性を周知する。